

生活者主権の会・第28回総会 議事録

書記 東京都中野区 西村 敏夫

[日時] 令和6年7月21日(日) 14:00 ~ 15:40

[場所] 渋谷区 笹塚区民会館

1. 開会宣言

小侯代表より、本会は出席者13名、委任状提出者17名、計30名を以て、会則に定める総会要件(会員総数の10分の1以上)を満たしているので総会として成立する旨の報告があり、開会が宣言された。

2. 代表挨拶 小侯一郎 代表

昨年の出席者は8名、一昨年も8名でしたが、今年はこの暑い中を13名の方に出席を頂き大変嬉しく思っています。

東京都知事選挙の石丸旋風には驚きました。選挙のやり方が大きく変わる可能性を感じました。また、最近のSNSはすごいスピード進化しており、当会の活動にもより活用したいと考えています。

3. 議長並びに書記の選出

小侯代表より、議長に小侯一郎代表を、書記に西村敏夫氏を、の提案があり、両名が拍手を以て承認された。

4. 議事

① 報告事項

a. 2023年度活動報告 小侯一郎 代表

小侯代表より2023年度の活動について報告があった。(活動報告書が配布された)

- ・委員会活動以外に目立った変化はなかった。
- ・その他諸々の活動については「活動報告書」に記載された内容に沿って報告があった。

b. 2023年度会計報告 吉井正信 経理担当

吉井正信経理担当より2023年度の会計報告があった。(会計報告書が配布された)

c. 2023年度会計監査報告 柳田康雄 会計監査人

- ・柳田康雄監査人より2023年度の会計について7月21日に監査を実施し、適正であると認めた旨の報告があった。

*以上の報告事項3案について質疑を求めたが質問は無く、3議案に対して認否を諮ったところ異議なく、全員の拍手を以て承認された。

② 2024年度予算案の審議 小侯一郎代表

2024年度の予算案について説明があった。(予算案書の配布があった)

- ・本年度も運営費にまだ余裕が見込まれるので、引き続き会費の徴収は行わない旨の補足説明があった。
- ・今年度は郵便料の値上げがあるので、会報送付費を5,000円増額した。
- ・委員会活動費については昨年度は使用実績ゼロだったが、今年度は活動の活発化が期待されるので引き続き3委員会それぞれに12,000円、計36,000円を計上した。

*本予算案に対して質疑を求めたところ質問はなく、本案は全員の拍手を以て承認された。

③ 委員会の活動報告

a. 「21世紀のライフスタイルを考える会」 峯木委員長

- ・これ迄20年来、毎月1回日曜日に開催している(原則第2日曜日)。今後も続ける。希望によりオンライン参加もある。
- ・昨年度取り上げた議題の報告があった。(活動報告書のとおり)

- b. 「道州制実現推進委員会」 小俣委員長
 - ・道州制推進連盟定例会を原則2か月に1回開催し、情報交換等を行っている。
 - ・道州制そのものに世論の関心が薄れているので、活発に動いてはいない。
- c. 「インターネット委員会」 小俣委員長
 - ・2か月に1回オンラインで開催している。(原則第2金曜日)
 - ・テーマはその時々に関心事を取り上げて勉強会をしている。学ぶことが多い。
 - ・テキストからビデオを作成する“そら”とかテキストから音楽を作成する“スノ”といった新しいAIについての情報交換等も行っている。

*委員会活動についての質疑応答があった。

Q1. ライフスタイルの会に、取り上げる議題について、選び方、決め方はどうするのか。

A1. ・元々は持続可能なライフスタイルをテーマとして発足したが、最近はそれに拘らないで時事ネタや皆が興味あることを協議して決めている。

- ・一部テーマの内容について説明があった。

興味あるテーマがあったらご参加を。テーマについてはHPで紹介している。

Q2. ・上記に関連して食料自給率を上げる政策について、現状や問題点などの意見交換があった。

- ・スカイプを使うオンライン参加にNET上のリスクはないのか?等についての意見交換もあった。

④ 意見交換等

- a. 峯木氏から、「直接民主制を実現するプロジェクト」を立ち上げて1年、研究を進めてきた。取り組んで来たことについて次のような説明があり、意見交換があった。
 - ・直接民主制の実現に、AIを活用すればこれ迄出来なかったことが可能になってきた。
 - ・AIの活用で100万を超える多数の意見や資料を取り纏めることが可能で(人間では不可能)、意見や資料の分析を多方面に応用可能。
 - ・それによって議員数の削減も可能になる → 議会を無くす → 一般の人が直接会議に参加できる → 選挙に組織票の価値が無くなる、不要になる。
- b. 上記の説明に関連して、東京都知事の選挙戦とその結果について活発な意見交換があった。
 - ・石丸伸二氏の次点得票について、SNSの活用(新しい選挙戦)で無党派層の支持を上げたことについての多くの意見があった。
 - ・石丸さんの選挙戦について良い点を会として研究したらどうか、の意見があった。
 - *この件に関し小俣代表から、会のテーマとして取り上げる予定はない、との返答があった。
 - ・蓮舫さんの敗北について、石丸さんに大差で負けたことにも多くの意見があった。
 - ・マスコミの報道に対する強い批判があった。行政寄り、権力者への批判が無い、等。
- c. 水原氏より、羽田空港の新飛行ルートの実用取り消し訴訟について意見があった。
 - ・運用取り消しを訴えても受け付けられない。司法・行政が一体化している、三権分立が機能していない。訴訟を起こす資格の有無などの判断を示す中間判決が9月20日に出る。
- d. 板橋氏より、20年勤めた介護施設のキングスガーデンの役員を退任するとの報告があった。
 - ・同氏から、衆議院議員の菅直人さんの後任に予定されている松下玲子さんの紹介があった。
- e. 秋澤氏から、公演予定の「山田方物語」と、歴史上の人物「山田方谷」「河井継之助」の紹介があった。
- f. その他、関連した意見交換や近況報告、都合で欠席となった武内氏から依頼のあった感想文の配布等もあった。

5. 閉会 小俣代表

以上、議論が概ね出尽くしたとして本年度の総会を閉会する旨、宣言された。

以 上